



子どもたちの歌声に合わせて力強い音を響かせる井上良平さん(左)と公平さん。羽島市正木町坂丸、正木小学校

伝える音楽の喜び

和楽器奏者グループ「AUN Jクラシック・オーケストラ」のミニコンサートが15日、羽島市正木町坂丸の正木小学校であり、子どもたちと声や和楽器の音を合わせて楽しいひとときを過ごした。(篠原麻希)

同グループは双子の井上良平さんと公平さん、大阪府出身の中心にいた8人で、全国で演奏活動を行っている。16日の岐阜市藪田南のサラマンカホールで開く演奏会には、同校の6年生182人がメンバーと出演し、演奏に乗せて合唱する。ミニコンサートには井上さんらメンバー4人と4〜6年生約560人が参加。井上さんらは16日の本番の演奏会のように6年生とステージ前に並び、「春よ来い」と「君を乗せて」を披露したほか、笛や三味線でアップテンポな曲を演奏。

さらに、井上さんの指導で子どもたちが和太鼓をたたくコーナーもあり、4年生の鈴木美玲愛さん(9)は「和太鼓は初めてではないが、リズムが難しかった。でも気持ちよかったです」と話していた。また、井上さんらは自身の経歴を紹介しながら「夢をあきらめないで、好きなことをとことん頑張ってください」と児童にエールを送った。

和楽器グループ「AUN」演奏会

羽島・正木小 児童に太鼓指導も